

2018年7月4日

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会
 産業振興センター

“文教と公共の施設フェア”

『第4回文化財保存・復元技術展』

『第2回 教育施設リニューアル展』

7月18～20日、東京ビッグサイトで開催！

文化財の保存、災害対策、インバウンドの波、次世代の教育空間から
 防災拠点等々、最新の出展製品・サービスが一堂に。

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、2018年7月18日(水)～20日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京都・江東区)で、文化財の保存・復元に焦点をあてた「第4回文化財保存・復元技術展」、また教育環境の長寿命化、整備等に関する専門展示会「第2回教育施設リニューアル展」を開催します。様々な製品が展示される本展へぜひご取材をお願いいたします。

注目の製品・サービスは次ページをご覧ください。

開催概要

総称 文教と公共の施設フェア

<http://www.jma.or.jp/bunka/>

名称 第4回文化財保存・復元技術展/2回 教育施設リニューアル展ほか

会期 2018年7月18日(水)～20日(金)10:00～17:00 会場 東京ビッグサイト 東3ホール

主催 一般社団法人日本能率協会

出展企業数 30社/44ブース(2018年6月末日現在) 来場予定者数 約42,000名(同時開催展示会を含む)

入場登録料 ¥3,000(ただし、事前登録証持参者、招待状持参者は無料。16歳未満の方は入場不可。)

来場対象 神社、寺院、博物館、美術館、史跡、学術研究機関などの所有者、管理者、幼稚園、小中高大学・専門学校などの教育関係者ほか

同時開催 メンテナンス・レジリエンス TOKYO2018、スマートエンジニアリング TOKYO、
 生産システム見える化展、猛暑対策展、無電柱化推進展

【本件に関する問い合わせ先】 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内(担当:堀内)
 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
 TEL: 03-3434-1988/FAX: 03-3434-8076/E-mail: bunka@jma.or.jp

取材のご案内

- ・取材当日、来場登録所で「プレス登録」をお願いします。(名刺を2枚ご提出ください)
 - ・テレビ・ラジオの取材は、事前に広報室(TEL: 03-3434-8620/担当: 斎藤)へご連絡ください。
 - ・プレスルームのご案内:【場所】東1ホール 2階 【時間】7/18(水)～7/20(金) 9:30～17:00
- ※取材のお問い合わせは、広報室(TEL: 03-3434-8620/担当: 斎藤)までお願いいたします。

<出展者情報>

各出展企業の詳細は下記ホームページを参照ください。
<http://www.jma.or.jp/bunka/>

◆展示予定製品（一部抜粋 2018年7月2日現在）

THK株式会社（ブース番号 3H-12）



免震モジュール TGS 型



免震テーブル TSD 型

免震体験車、美術用品免震システム。フロア全体の免震から、美術品の大きさや重量などに合わせて、用途に応じた部分免震が可能です。(TGS 型)。また、免震テーブル TSD 型の設置は床に置くだけ、特別な工事は不要です。また連結が簡単にできるので、大がかりな工事をせずに免震の効果を得られます。

ニッタン株式会社（ブース番号 3G-19）



防塵防水型赤外線式3波長炎検知器

文化財対応の防災設備

神社・仏閣などの歴史的建造物や美術工芸品などを火災から守るための自動火災報知設備・消火設備等をパネル・映像など含めて出展。

NEC ネクサソリューションズ株式会社（ブース番号 3E-31）



※イメージ

画像認識によるミュージアムソリューション 絵画や立体模型などの展示物をスマートフォンやタブレットで撮影すると、NECの高度な画像認識技術により誰でも簡単に展示物の詳細説明や翻訳済みの多言語コンテンツの表示が可能です。音声ガイド等他の既存アプリとの連携も可能です。

各出展企業の詳細は下記ホームページを参照ください。
<http://www.jma.or.jp/bunka/>

＜会場内で行われる講演会(一部抜粋)＞

教育施設リニューアル展 特別講演会

●学校の防災対策と安全・安心

7月19日(木)11:00～12:00

「防災拠点としての学校施設整備について」

文部科学省 大臣官房文教施設企画部 防災対策推進室 室長 深堀直人氏

7月19日(木)13:00～14:00

「災害に備える学校の防災教育を考察する」

鎌倉女子大学講師 学校安全研究所事務局長 矢崎良明氏

●学校の長寿命化と施設マネジメント

7月20日(金)11:00～12:00

「学校施設の長寿命化と施設マネジメント」

文部科学省 大臣官房文教施設企画部 施設助成課 課長補佐 益居綾氏

文化財保存・復元技術展 特別講演会

7月18日(水)11:00～11:45

「改正文化財保護法に基づく文化財の総合的な保存と活用の推進」

文化庁 文化財部 伝統文化課 企画係長 中川若菜氏

7月18日(水)15:30～16:15

「重要文化財 称念寺本堂の耐震診断及び耐震補強設計について」

株式会社竹中工務店 大阪本店設計部 構造部門 構造12グループ 課長 増田 寛之 氏
国立大学法人 奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 講師 瀧野 敦夫 氏

7月19日(木)11:00～11:45

「災害と文化財保存」

国立民族学博物館 準教授 日高 真吾 氏

7月19日(木)15:30～16:15

「キトラ古墳壁画の複製と大塚国際美術館の環境展示の事例について」

大塚オーミ陶業株式会社代表取締役社長 大杉 栄嗣 氏

会場:東京ビッグサイト 東3ホール内 特設会場 定員:150名(参加料無料)

参加方法:公式ホームページからの事前登録制(空席・立ち見スペースがあれば当日聴講可)

詳細は、以下 URL の公式ホームページをご覧ください。

<https://www.jma.or.jp/bunka/>

以上